## 無機化学

### 第Ⅰ部

### 非金属元素

#### 1 水素

**無色無臭**の<mark>気体\*1 最も軽く</mark>、水に溶け<mark>にくい</mark>

#### 1.1 同位体

 ${}^{1}\text{H }99\%$  以上  ${}^{2}\text{H }(\underline{D})0.015\%$   ${}^{3}\text{H }(\underline{T})$  微量

#### 1.2 製法

- ナフサの電気分解 **工業的製法**
- 赤熱した  $\frac{1-\rho Z}{1}$ に  $\frac{x \times \sqrt{x}}{1}$ を吹き付ける  $\frac{x \times \sqrt{x}}{1}$   $\frac{x \times \sqrt{$
- 水(水酸化ナトリウム水溶液) の電気分解
  2H<sub>2</sub>O → 2H + O<sub>2</sub>
- イオン化傾向がH<sub>2</sub> より大きい金属と希薄強酸
  例 Zn + 2 HCl → ZnCl<sub>2</sub> + H<sub>2</sub>↑

#### 1.3 反応

水素と酸素の反応 (爆鳴気の燃焼)

$$\mathbf{2}\,\mathbf{H_2} + \mathbf{O_2} \longrightarrow \mathbf{H_2O}$$

#### 2 貴ガス

He, Ne, Ar, Kr, Xe, Rn

- 第 18 族元素であり、電子配置がオクテットを満た すため反応性が低い。
- イオン化エネルギーが極めて大きい。
- 電子親和力は極めて小さい(ほぼ0)。
- 電気陰性度は定義されない。

#### 2.1 ヘリウム He

浮揚ガス

2.2 ネオン Ne

ネオンサイン

2.3 アルゴン Ar

 $N_2,\,O_2$  に次いで 3 番目に空気中での存在量が多い (約 1%)。

#### 3 ハロゲン

#### 3.1 反応

- 塩素と水素の反応

 $\mathbf{Cl_2} + \mathbf{F_2} \xrightarrow{ ext{ extit{ extit{ extit{ extit{ extit{2}}}}}} \mathbf{2}\,\mathbf{HCl}$ 

● ヨウ素と水素の反応

$$\mathbf{H_2} + \mathbf{I_2} \stackrel{\widehat{\mathbf{a}} \cong \widehat{\mathbf{c}} \times \widehat{\mathbf{m}}}{=} \mathbf{2} \, \mathbf{HI}$$

<sup>\*&</sup>lt;sup>1</sup> 融点 14K 沸点 20K

### 第川部

# 金属元素